

講演テーマ「眼科における光学」

- 日時 2017年2月15日(水)
- 場所 コリサーチ株式会社地下ホール
- 参加人数 27名
- 担当幹事 佐藤 郁夫

第335回オプトフォーラムは筑波大学医学医療系眼科准教授の三橋俊文先生をお招きして、「眼科における光学」というタイトルでご講演を頂きました。

目の構造から視覚情報の伝達方法などの生体に関する内容から、眼科で使用される測定機器・計測機器、診断装置などについての幅広い内容のご講演で、楽しく拝聴することができました。

終了後新中野駅前の蕎麦処「ゆらり」にて懇親会を行いました。初めての懇親会場でしたが、ちょうどいい広さで会員の皆様の交流を図ることができ、三橋先生にもオプトフォーラムでは聞けなかったお話などを伺い、大変盛り上がりました。

三橋先生並びに関係者の方々、ありがとうございました



●講演者紹介

三橋俊文 (みはしとしふみ) 筑波大学医学医療系眼科准教授
1981年 電気通信大学物理工学科卒業。株式会社トプコン(当時は東京光学機械)に入社後、測量機や半導体検査装置の光学設計に従事した。1993年から2年間、カナダのYork大学に留学して人の視覚心理物理学を学んだ。トプコン復職後は眼科関係の光学装置開発を行い、シャックハルトマン型の波面センサーを使った眼の収差測定を研究した。トプコンを退職後、2012年10月から2016年3月まで東京工業大学総合理工学研究科物理情報システム特任教授、2016年4月から筑波大学医学医療系眼科准教授として、眼に関係した光学系の開発や研究を継続している。



懇親会 蕎麦処「ゆらり」

当日は光交流会第29回総会も開催されました。

